

平成29年度地方創生推進交付金事業評価書

担当課:商工課

1 事業概要

事業名	まちなかブランディング「粋な水戸っぽまちづくり」プロジェクト			
総合戦略における位置付け	基本目標	I 生き生きと働けるしごとを創る IV 安全で安心、誰もが快適に暮らせるまちを創る		
事業目的	<p>課題となっている中心市街地の空洞化に対応していくため、中心市街地の空き店舗等を最大限に活用したリノベーション事業やインキュベーション事業をはじめ、空き地等を活用したマルシェなどの開催を通し、中心市街地のエリアブランディングによる新たなにぎわい空間の提供や水戸発商品のブランディング、販路拡大による経済活力向上に取り組む民間まちづくり会社のスタートアップを支援する。</p> <p>まちづくり会社を核として、にぎわいやしごとを創出し、地域経済の活性化、まち全体の活性化を目指す。</p>			
事業期間	2016(平成28)年度～2018(平成30)年度			
事業費(千円)	総事業費	2016(平成28)年度	2017(平成29)年度	2018(平成30)年度
交付金対象(実績額)	31,400	6,700 (7,125)	10,200 (11,065)	14,500(予定)
交付金(交付率50%)	15,700	3,350	5,100	7,250(予定)
事業内容	<p>《民間まちづくり会社「株まちみとラボ」の事業概要》</p> <p>まちなかのエリアブランディングを通じたにぎわい空間の提供として、リノベーション事業等に取り組むほか、マルシェの開催などにより、エリアごとのブランディング化を図り、プロモーションを展開することにより、まち全体のイメージアップを図る。また、水戸発商品のブランディング、販路拡大を通じた経済活力の向上として、ニーズを踏まえた魅力ある水戸発商品の販売をコーディネートするなど、販路拡大に向けた取組を進める。</p> <p>【具体的事業】</p> <p>◆第2段階(2017年度):【本格展開に向けた助走】遊休不動産を活用したモデル事業</p> <p>中心市街地の各エリアにおける新しい可能性や資源のリサーチ結果を踏まえ、空き店舗等を最大限に活用した民間主導によるリノベーション及び大型空き店舗を活用したインキュベーション空間整備を実施するため、ビジネスコンテスト入賞者や空き店舗所有者との調整を進めた。</p> <p>市民をターゲットにした中心市街地の空き地を活用したマルシェを開催した。リサーチやモデル事業の結果・傾向を踏まえ、エリアごとのブランディングとあわせ、新しいライフスタイルを広くプロモーションを実施するための戦略計画を策定した。</p> <p>水戸市での起業意欲の醸成及び移住促進に向け、広く本取組を発信するため、引き続き、ホームページを運営した。</p>			
2018(平成30)年度以降の取組内容	<p>◆第3段階(2018年度): 空き店舗や空き地を活用したブランディング事業の本格的展開</p> <p>新しいライフスタイルの提唱や中心市街地のスモールエリアごとのブランディング、ターゲットへの戦略的なプロモーション等を展開し、空き店舗などのリノベーションの推進をはじめ、インキュベーション空間の整備及び利用促進や公共用地を含む空き地の活用により、にぎわい空間づくりを進める。</p> <p>ブランディング化された水戸発商品の情報発信の充実、生産者・販売者と消費者をつなぐコーディネート機能の強化を図るとともに、インターネットを活用した新たな販売手法をプロデュースするなど、海外も視野に入れ、販路拡大に向けた取組を進める。</p>			

2 本事業における重要業績評価指標(KPI)の達成状況

(1)KPIの達成状況

KPI項目		基準値 2015(平成27)年度	目標値 2017(平成29)年度	実績値 2017(平成29)年度	【参考】目標値 2018(平成30)年度
1	新規開業者数 (人(累計))	-	13	5	28
2	中心市街地の歩行者 通行量(人/日)	101,000	107,600	109,866	110,900
3	マルシェの販売額 (円/年)	-	3,200,000	3,500,000	10,400,000
達成率平均値 (実績値/目標値)				83%	

(2)評価

達成度	評価
B	<p>平成28年度に実施した「まちなかビジネスプランコンテスト」において優秀賞として採択されたプランを事業化したほか、「まちなか・スポーツ・にぎわい広場(M-SPO)」を活用したマルシェを開催し、約11,000人の誘客を創出した。</p> <p>また、中心市街地のエリアごとの活性化やまちなかライフスタイルのブランディングを図るためのプロモーション戦略の作成や、空き店舗・空き家の情報やまちなかのイベント等を紹介する多言語に対応したホームページの開設を行った。新規開業者数は目標値には及ばなかったものの、中心市街地の歩行者通行量やマルシェの販売額は上回る結果となり、事業の効果があったものと評価する。</p> <p>今後、中心市街地の空き店舗等を活用したリノベーション事業やインキュベーション事業をはじめ、空き地等を活用したマルシェなど、民間まちづくり会社のブランディング事業の本格展開を支援する必要がある。</p>

※達成度は、国の評価基準を踏まえ、達成率平均値に基づき設定

- A: 地方創生に非常に効果があった(100%以上)
- B: 地方創生に相当程度効果があった(70%~100%未満)
- C: 地方創生に効果があった(50%~70%未満)
- D: 地方創生にあまり効果が見られなかった(50%未満)

(3)今後の取組

方針	主な取組
事業を継続する	リノベーション実験事業に係る平成29年度ビジネスプランコンテストでの採択プラン(3件)の事業化を支援するとともに、インキュベーション施設整備による創業支援の拠点づくりを行う。また、マルシェの定期開催化や芝生広場の拡大整備を行うとともに、水戸発商品の販売促進などに向け、ホームページやプロモーション冊子の充実を図る。

※方針は、国の評価基準を踏まえ設定

- ・事業が効果的であったことから、取組の追加等更に発展させる
- ・事業内容の見直し(改善)を行う
- ・事業を継続する
- ・継続的な事業実施を予定していたが中止した
- ・当初予定通り事業を終了した